

ILFOCOLOR C41-N1 color negative film Color developerは、カラーネガフィルム現像処理用の発色現像液です。カラーネガフィルムの現像処理において、能力限界まで処理剤を無駄なく使い、処理装置に合わせて最小限の液量で処理が可能です。処理剤の容器は廃材が少ないフィルムバッグを採用し、また処理済みの廃液は同梱の専用凝固剤で固めて焼却処理を可能とする事で、環境負荷を抑えた設計になっています。ILFOCOLOR C41-N1は少ない環境負荷でカラーネガ画像を忠実に再現し、高品質のパフォーマンスを提供します。

特徴

- ・ 小型リールタンクやLAB-BOXの少量現像処理用に設計されたカラーネガフィルム用発色現像液です。
- ・ 指定数量の水へ3パート (CD-A, CD-B, CD-C) の濃縮液を溶解する事で簡単に500mlの使用液が作成できます。
- ・ C41-N1使用液500mlで、135-36exフィルムを8本、あるいは120フィルムを8本の処理が可能です。
- ・ 使用済の処理液は、同梱の凝固剤で固めることで焼却ゴミとして廃棄できます。

梱包内容

製品名	薬品	原液容量	使用液	処理可能本数
ILFOCOLOR C41-N1 Color developer	C41-N1 CD-A	50 ml×1	500ml用	8本/135-36exp,120
	C41-N1 CD-B	40 ml×1		
	C41-N1 CD-C	25 ml×1		
DISPOSAL COAGULANT	廃棄用凝固剤	20 g×1	500ml用	—
	廃棄用紙袋	1枚		



C41-N1使用液の作り方

* 注意事項

写真処理剤は、酸性やアルカリ性の薬品から来ています。取扱いに際しては必ず保護具（保護メガネ、手袋など）を着用し、薬品を直接触らないように注意してください。

溶解方法

水385mlへCD-A(1袋)を加え攪拌、次いでCD-B(1袋)を加え攪拌、最後にCD-C(1袋)を加え、攪拌して液がクリアになったら使用液の出来上がりです。

C41-N1 500ml

Manufactured by

ILFORDJAPAN CO., LTD

19-1, Narihira 2-Chome, Sumida-ku
Tokyo 130-0002, Japan

<http://www.ilford.co.jp> <http://www.ilford.com>

水385ml
+ N1 CD-A 50ml(1袋)
+ N1 CD-B 40ml(1袋)
+ N1 CD-C 25ml(1袋)
= C41-N1 使用液500ml

- ・ 原液を溶解する水は30±5°C程度に温めてから使用してください。
- ・ 発熱や有害なガスの発生の原因となるので、決められた組み合わせ以外の処理剤を混合しないでください。
- ・ ILFOCOLOR C41-N1発色現像液(CD)へ、その他の処理液が極少量でも混入すると、適正な写真性能が得られなくなります。

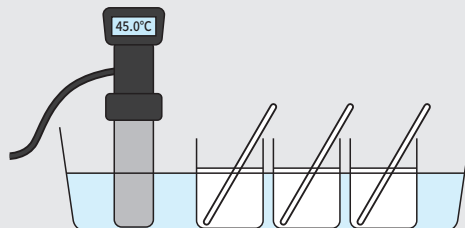
ILFOCOLOR C41-N1の処理条件(使用液500ml)

処理工程	製品名	処理温度(°C)	135-36ex, 120の処理本数と処理時間(500ml当り)			
			1~2本目	3~4本目	5~6本目	7~8本目
発色現像(CD)	ILFOCOLOR C41-N1	38±0.3	3'15"	3'30"	3'45"	4'00"

- ・ 処理器具による液温低下を避けるために、フィルムをセットしたタンクへ38°Cの水を入れ、温めてから現像を開始することをお勧めします。
- ・ 発色現像の標準処理時間は3'15"ですが、処理液量が少量のために、処理する本数毎に発色現像時間を延長することを推奨します。
- ・ 表示されている処理時間は、約10秒間の液切り時間を含んでいます。

処理液の温度調整

- ・ 処理液の入った容器を、40~50°C程度のお湯を入れたバットに浸けて温度調整してください。
- ・ 低温調理器等を使用してバットの液温調整をすると、比較的容易に処理液の温度を調整できます。
- ・ ガラスピーカーを用いる場合は直接電熱器で加熱しても構いません。ただし、加熱のし過ぎに十分注意してください。



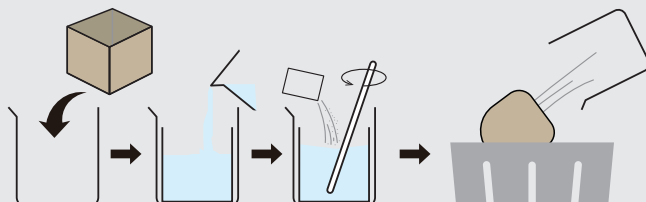
ILFOCOLOR C41-N1のpH/比重と保存期間

処理工程	薬品	使用液 pH	使用液 比重	開封済原液	使用液
発色現像	N1 CD	10.0	1.03	12週間	1週間

- ・ 使用液を保管する場合は、ポリ瓶等でしっかり蓋を閉じ冷暗所で保管してください。
- ・ 開封後の原液を保管する場合は、フィルムの開口部をしっかり閉じ冷暗所で保管してください。

使用済み処理液の廃棄

ピーカー等の容器に同梱の紙袋をセットし、使用済みC41-N1処理液500mlを入れます(紙袋は底部を3回折り返してセットしてください)。攪拌しながら凝固剤20g(1袋)を加え3分間攪拌します。約10分で廃液が凝固し可燃ゴミとして廃棄することができます。



製品仕様は予告なく変更する場合があります。会社名、商品名は各社の商標、または登録商標です。

2024.12

C41-N1 500ml

Manufactured by
ILFORD JAPAN CO., LTD
19-1, Narihira 2-Chome, Sumida-ku
Tokyo 130-0002, Japan
<http://www.ilford.co.jp> <http://www.ilford.com>